

新学社賞

生きてる！ 動いて感動！ iPS 心筋シート

宮城県 宮崎市立大塚小学校 5年 大曲 悠歌

講 評

万博で iPS 心筋細胞の鼓動を見た体験から生まれた「なぜ同じリズムになるのか」という疑問を出発点に、生体现象をトランポリンの動きへとモデル化して考えた点がたいへんすばらしい研究です。揺れの“位相（リズムのどの位置か）”が揃うまでの過程を人数ごとに調べ、変化が単純な比例ではない非線形ダイナミクスとして捉えている点は、大学数学にもつながる重要な視点です。実体験を数学で読み解こうとする探究心が光る優れた作品です。

中央審査委員会